

# 保護者からの事業所評価の集計結果（公表）

公表 2026年 5月 18日

事業所名 唐臼こども園

保護者等数（児童数） 91 回収数 56 回答率61%

※A・・・よくできている B・・・ほぼできている C・・・努力が必要

	チェック項目	A	B	C	分析	今後の対応
保育の理念・目標	1-① こども園の理念の説明を受けた又は、表示を見て理解した	36	20	0	理念や目標については、園内掲示や入園時の説明で概ね理解していただいているようです。	引き続き園内掲示や入園時の説明をしっかりと行っていきます。
	1-② 教育保育目標の説明を受けた又は、表示を見て理解した	37	18	1		
保育計画	2-① 計画に基づいて保育が行われていることを知っている	44	12	0	計画に基づいた保育と、一人ひとりの発達に応じた保育の両面を認知していただいているようです。	「今月のねらい」が個々の子どもどの成長に繋がっているか、成長と共に発信していきたいと思えます。
	2-② 一人ひとりの発達に応じた保育が実施されている	45	11	0		
人権	3-① 子どもの人権が尊重され、大切にされていると感じる	43	13	0	子どもが大切にされていると感じていただける保護者の方が多く、園の姿勢を最も評価していただき嬉しく思います。	全職員が子どもの尊厳を守る一貫した姿勢を維持・向上させます。
保育内容	4-① 子どもが意見や意思表示ができるような自主性を尊重する保育をしている	41	14	1	子どもの意思表示を尊重し、自発的な体験ができるよう工夫されていると評価されています。	子どもたちが自分で遊びを選び、工夫している様子をドキュメンテーションなどで共有し、非認知能力の育ちを家庭と共有します。
	4-② 生活や遊び・行事を通して、さまざまな体験を自発的にできるよう工夫している	44	11	1		
保育環境	5-① 園内掃除がなされ、衛生面・安全面が配慮されている	41	15	0	清掃や安全面の配慮、発達に合った玩具の提供について、満足が得られています。	常に環境をブラッシュアップしている姿勢を可視化できるようにしていきます。
	5-② 子どもが遊びたくなるような発達や興味関心に合った玩具が用意されている	40	16	0		
子どもへの対応・援助	6-① 子どもに分かりやすい言葉遣い・話し方をしている	38	18	0	生活リズムへの配慮、人間関係の構築支援など、評価されています。	専門性を維持するため、外部、内部研修の成果を園内で共有しています。全職員、同じ質の対応ができるよう情報共有を密にします。またより丁寧でわかりやすい言葉遣いを心掛けていきます。
	6-② 一人ひとりの生活リズムに合わせて生活習慣の自立、生理現象への対応をしている	45	10	1		
	6-③ 子ども同士の間関係が育つよう保育者が配慮している	40	15	1		
	6-④ 個別に配慮が必要な場合も全員の職員で対応している	44	11	1		

保健・安全・防犯・防災	7-①	①子どもの健康に配慮し、安全で衛生的な環境であり、防犯対策にも配慮している	41	15	0	日常的な健康・安全管理、防犯対策について、安心感を持って預けられている様子が伺えます。	避難訓練の様子や防犯カメラ・電子錠を改めて周知し、常に高い防犯・防災意識を維持していることを伝えます。
	8-①	災害への備えをし、避難訓練等地域と連携している	42	14	0	避難訓練や地域への備えについて、安心感を得ています。	
給食	9-①	年齢・アレルギー・宗教等個々の子どもの食生活に応じて、給食対応している	43	13	0	アレルギー対応や食育活動について、非常に手厚いという評価が多く集まり、園の強みとなっています。	食育活動の様子を発信したり、アレルギー対応のミスゼロを継続するための確認体制を再徹底します。
	9-②	食育活動によく取り組んでいる	39	16	1		
保護者との連携	10-①	職員に相談しやすい雰囲気がある	44	11	1	自由記述でも「相談しやすい」「一緒に喜んでくれる」という声があり、職員のコミュニケーション能力が大きな強みとなっています。	気軽に相談できる雰囲気を大切にしつつ、ICTツールの活用なども行っていきます。
	10-②	保護者の意見や要望等の対応ができています	40	16	0		
	10-③	保護者参加の行事を通じ、家庭と園で子ども理解がすすむようにしている	43	12	1		
子育て支援	11-①	園庭開放・1.2.サークル等を開催し、地域の子育て家庭の支援を積極的にすすめている	38	18	0	地域支援や延長保育などのニーズ対応も良好です。	現状の維持・継続をしています。
	11-②	長時間保育・延長保育・土曜保育等、地域のニーズに応じた事業を実施、いざという時の安心を得ている	33	23	0		
地域との連携	12-①	校区内・市内の施設や団体・個人と交流し、子どもが社会や文化と触れ合う機会を大切にしている	36	19	1	小学校や外部機関・地域団体との連携は良好ですが、活動実態が保護者の方に伝わりきっていないか、就学に向けた具体的な連携の見える化が課題といえます。	「地域に開かれた国」として連携体制を維持し、連携の様子を発信していきます。就学に向けた不安に寄り添う「就学支援」を強化します。
	12-②	小学校との連携を積極的に行い、幼児教育と小学校教育の相互理解を図っている	29	23	4		
	12-③	医療機関・相談機関・支援機関と連携し、子ども・保護者・家庭にとって必要な連携のアドバイスをしている	35	20	1		
	12-④	職場体験・実習生の受け入れを積極的に行い、幼児教育の大切さを発信し、人材育成に繋げている	34	22	0		

情報発信	13-①	園だより・掲示板・ホームページ・広報等を通じ、情報を得ている	35	21	0	園だよりやHPでの情報共有は満足されているようですが、制度的な情報開示の認知度は、周知方法に工夫が必要であると言えます。	重要事項説明書や第三者評価をHPに載せ、周知できるようにしていきます。	
	13-②	制度的に開示を求められている情報について定められた機関に公表していることを知っている	32	22	2			
職員体制	14-①	職員の組織体制が表示され、役割に応じた担当があることを知っている	31	23	2	職員の組織体制、研修の制度等、設けていますが、十分に伝わりきっていない状況が伺えます。	職員が心身ともに健康に働ける環境を整え、それが保育の質に繋がっていること、研修を経て反映されていることの発信を行っています。	
	14-②	職員が研修し、資質向上に努めていることを感じる	26	27	3			
	14-③	1日12時間の保育を維持しながら、職員の就業状況が改善するよう工夫している	28	25	3			
法令遵守	15-①	業務上知り得た情報について守秘義務を守り、個人情報保護がされている	32	22	2	個人情報保護や苦情窓口の周知は適切に行われ、周知と信頼が得られています。	個人情報保護方針や苦情解決の仕組みを、入園時の説明や、重要事項説明書などで引き続き、伝えていきます。	
	15-②	子ども・職員・保護者の苦情・虐待・ハラスメント等について、園内及び第三者機関が設けられていることを知っている	33	23	0			
意見・要望	16	その他、ご意見・ご要望などあれば記入ください	<p>・【退職時の情報共有について】お世話になった先生の退職を事後に知ることが多く、直接ご挨拶できないのが悲しいです。感謝を伝える機会を持てるよう、事前の共有をお願いしたいです。 →退職時のご挨拶につきまして、寂しい思いをさせてしまい申し訳ございません。退職につきましては、園の規定により正式な発表の日まで、事前にお伝えすることができないことになっております。 せっかく『直接感謝を伝えたい』と仰っていただいているところ、お応えできず大変心苦しいのですが、どなた様にも公平に、一斉周知の日までお待ちいただいている状況です。お手紙などはいつでも責任を持って本人にお渡しいたします。</p> <p>・【保育体制の充実について】先生方の手厚い対応には日々感謝していますが、負担も大きいかと思えます。より良い環境維持のためにも、保育者の増員を希望します。 →保育体制へのご提言もありがとうございます。お子様が「行きたくない」と言わなくなり、笑顔で通えるようになったことは、私共にとっても何よりの喜びです。</p> <p>・【環境改善への感謝】子供に合わせた細やかなフォローや配置のおかげで、今では毎日笑顔で「楽しかった」と通えています。一緒に成長を喜んでくれる先生方との関係がとても嬉しいです。 →いただいたお言葉を励みに、今後も先生と保護者様が共に成長を喜び合える環境づくりに努めてまいります。貴重なご意見をありがとうございます。</p>					